

(公社) 日本地すべり学会 関東支部 平成 29 年度総会・シンポジウム開催報告

1. 実施概要

- (1) 開催日：平成 28 年 5 月 12 日（金）11：00～
- (2) 開催場所：東京大学工学部武田先端知ホール
（東京都文京区弥生 2-11-16）
- (3) 主催：(公社) 日本地すべり学会 関東支部
- (4) 来賓：
（一社）斜面防災対策技術協会関東支部長 上野雄一氏
（公社）日本地すべり学会会長 落合博貴氏
（公社）日本地すべり学会名誉会員 古谷尊彦氏
（公社）日本地すべり学会名誉会員 藤田壽雄氏
- (5) 参加人数

総会：22 人、委任状 104 人（定足数 84 名以上）

シンポジウム：108 人

（支部会員 72 人、名誉会員 2 名、他支部・非会員 34 人）

意見交換会：51 人

（支部会員 43 人、名誉会員 2 人、他支部・非会員 6 人）

2. 内容

(1) 総会

議長：内田勉氏（(公社) 森林保全・管理技術研究所）

1 号議案では、支部役員の退任に伴い下記 1 名の役員が出席者の賛成多数で選任された。

・監事：石田博文

2 号議案では、前年度の事業報告・決算報告が賛成多数で承認された。

3 号議案では、関東支部運営内規（支部役員の選任、災

害調査に関する項目)の一部変更が賛成多数で承認された。

また、運営委員・幹事の退任・選任、平成 29 年度の事業計画・予算、平成 32 年度研究発表会の準備、若手向け会員対策の計画・実施についてそれぞれ報告があった。

また、参考として、群馬県と関東支部で締結した災害協定、平成 28 年度の第 1 回および第 2 回現地検討会についてそれぞれ紹介があった。

(2) シンポジウム

「過去の災害から学ぶ」一突発的に発生した斜面災害の事例から一というテーマでシンポジウムを開催しました。

応用地質(株)社友の上野将司様より「岩盤崩壊に学ぶ～第 2 白糸トンネル岩盤崩壊を中心に～」と題して、千葉大学名誉教授の古谷尊彦先生より「昭和 60 年に発生した地附山地すべりの実態と地形・地質的課題」と題して、新潟大学名誉教授の丸井英明先生より「蒲原沢土石流災害について～初期積雪期の土石流発生事例～」と題してそれぞれ講演が行われました。

最後に、櫻井正明関東支部長をコーディネータとして、各講演における総合討論が行われ、活発な意見交換が行われました。

(3) 意見交換会

東京大学の山上会館において、参加者同士で近況報告や意見を交換し、親睦を深めました。

（文責：関東支部幹事会 平木慎一）



総会の様子



シンポジウム講演の様子